

卒業生・企業調査 比較結果報告

期 間: (卒業生) 2022年8月9日～9月30日
(企 業) 2022年8月9日～9月30日

設 問: ①ディプロマ・ポリシーの大項目(6項目)の資質・能力に関し
「卒業生調査」: 同時期入社他大学卒業生との比較による自己評価
「企業調査」: 同時期入社他大学学生との比較に基づく本学学生への評価
②ディプロマ・ポリシーの能力を大学時代に身に付ける重要性について(6項目)
③本学の教育や卒業生に関する要望等の自由記述

実施方法: (卒業生)永久Gmail アドレス所有の卒後5年(隔年)までの卒業生へメール案内によりGoogle Form回答
2021年度卒業生・・・989名(薬含む)
2019年度卒業生・・・929名(薬含む)
2017年度卒業生・・・848名(薬含まない)
合計・・・2,766名 ※いずれも短期大学部は含まない
(企 業)本学学生の採用実績がある企業採用担当へメール・郵送案内によりGoogle Form回答
メール案内・・・279件(薬含む)
郵送案内・・・1,106件(薬含む)
合計・・・1,385件 ※いずれも短期大学部は含まない

回 答 率 : (卒業生)..... 4.59%(回答数127件/2,766件)※2022年9月30日 〆切現在
(企 業).....25.92%(回答数359件/1,385件)※2022年9月30日 〆切現在

- ・全ての卒業生・企業から回答いただいたわけではないことにご注意ください
- ・同期に入社した他大学学生との比較評価

(全体的な分析)

・全体的な傾向は、過去に実施した卒業生調査、企業調査から大きな変化は見られません。

【DPの能力資質に関して】

- ・企業の評価は2年前の調査結果と同様
- ・卒業生の評価も2年前とほぼ同じか若干低下している
- ・どちらでも「DP5」の評価が最も低い

【DPの能力資質を在学中に学ぶ重要性に関して】

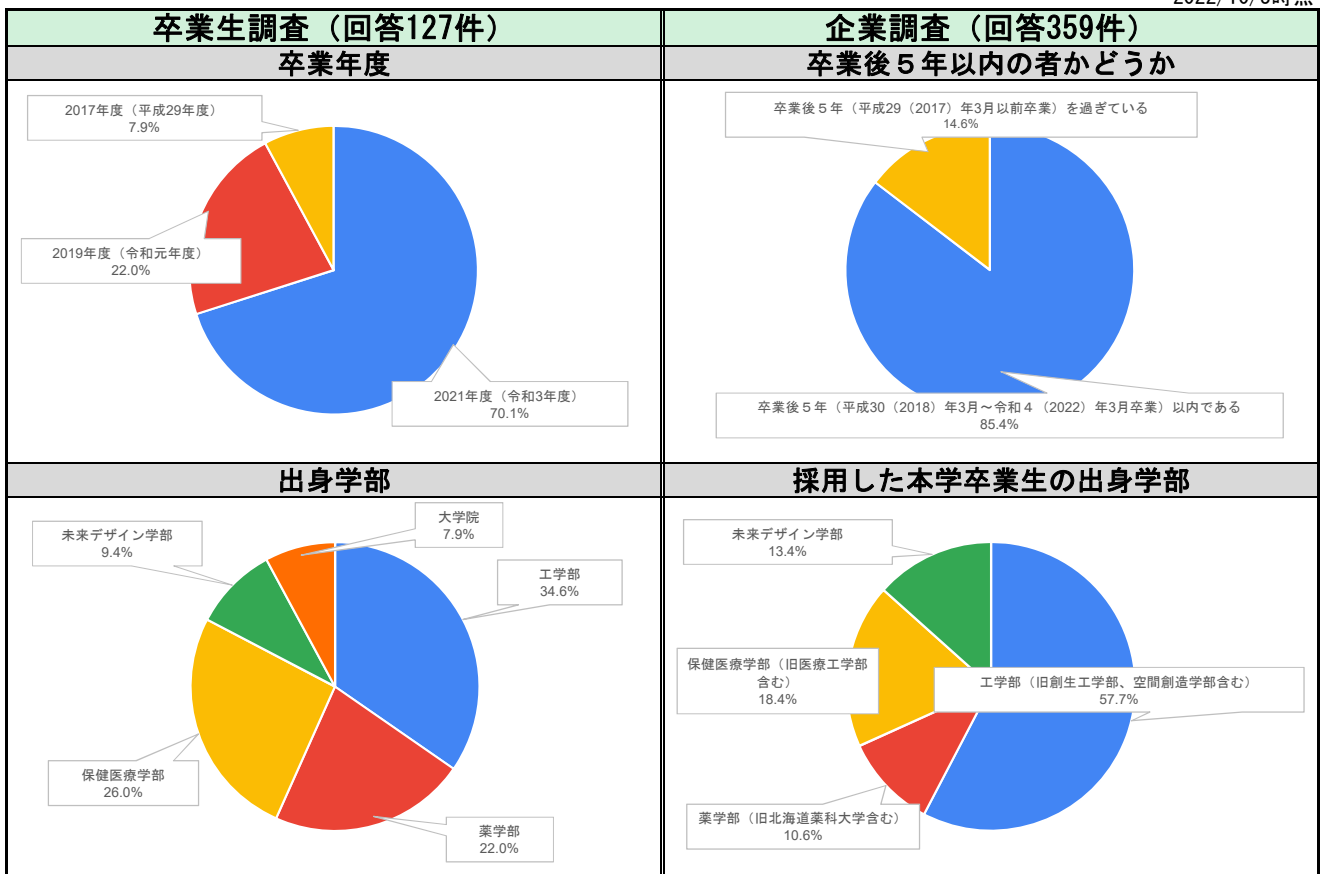
- ・本学DPの能力・資質は企業・卒業生からみた重要性やニーズの高い要素に十分対応できていると思われる
- ・「DP5」については企業より卒業生の方が重要性の認識が高い
- ・企業はむしろ汎用的な能力や総合的な能力を求めている結果となった

【自由記述について】

- ・卒業生については具体的な要望が増えている
- ・企業については卒業生の評価や活躍度合の記述が多い

(「採用プロセスで確認できる内容」や「採用後の育成内容」を大学教育に求める意見も散見されますが…)

2022/10/3時点

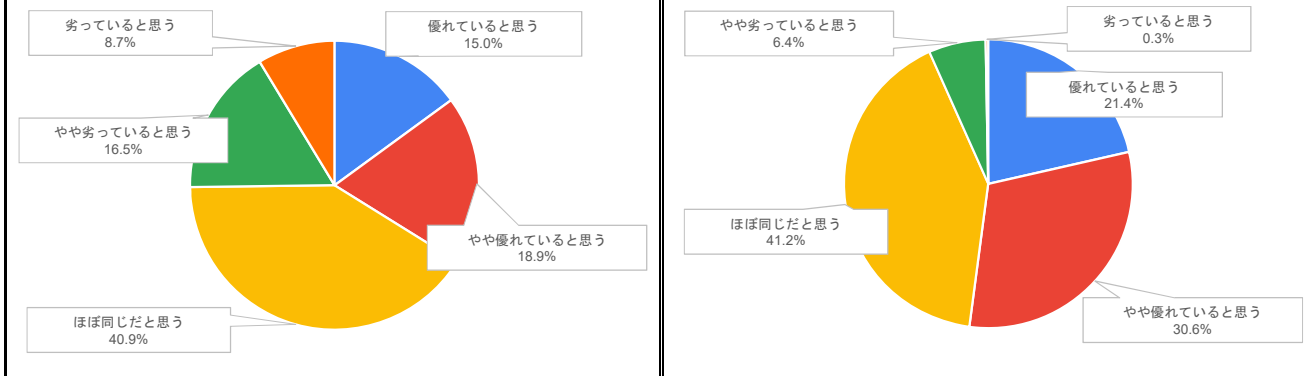


【卒業生調査設問】
 次の問1から問6の各能力・資質について、同期に入社した（または同世代の同僚となる）他大学卒業生と業務を行った経験を通して、あなたの能力を自己評価してお答え下さい。

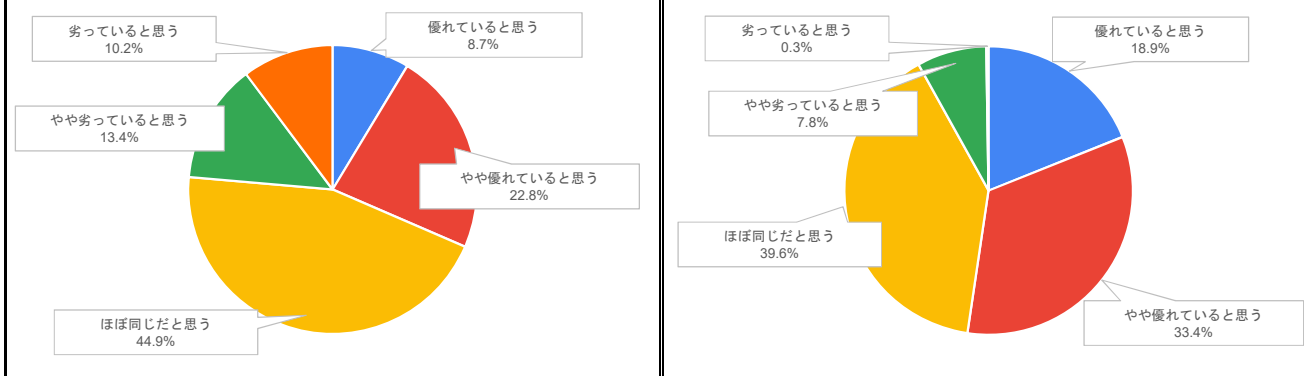
【企業調査設問】
 次の問1から問6の各能力・資質について、本学卒業生の評価をお答えください。できるだけ客観的に評価していただくために、同期に入社した（または同世代の同僚となる）他大学卒業生と比較した評価をお願いいたします。

卒業生調査（回答127件）	企業調査（回答359件）
---------------	--------------

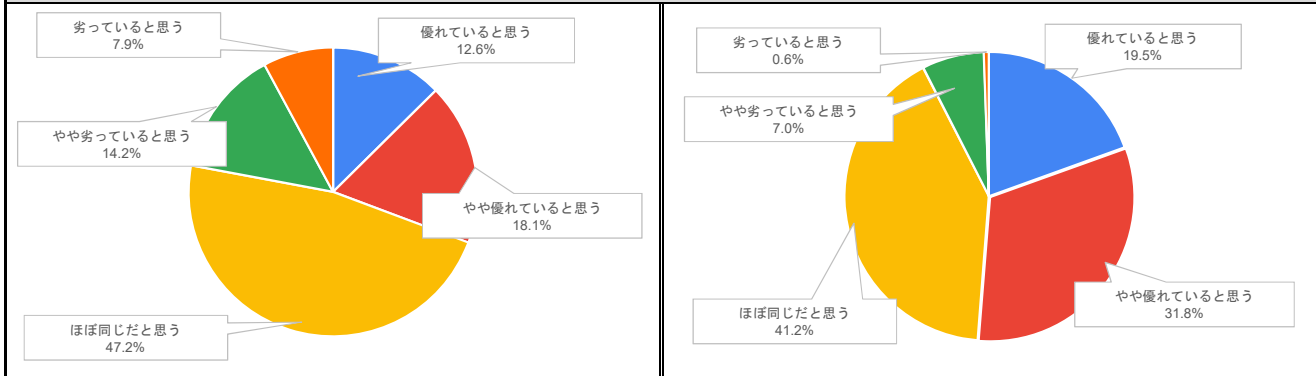
問1. 業務上必要なコミュニケーションについて



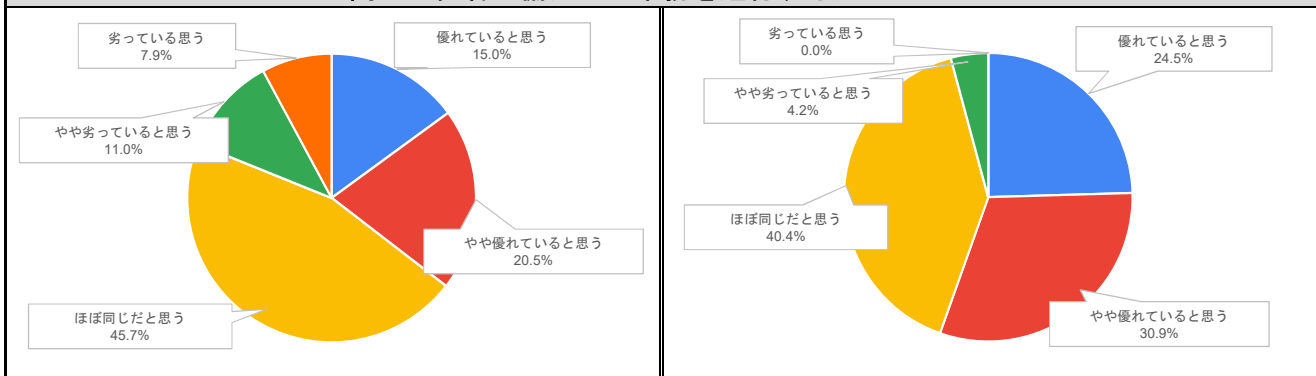
問2. 業務上の課題を発見し、適切に解決する能力について



問3. 新しい環境や仕事に備える自己研鑽能力について



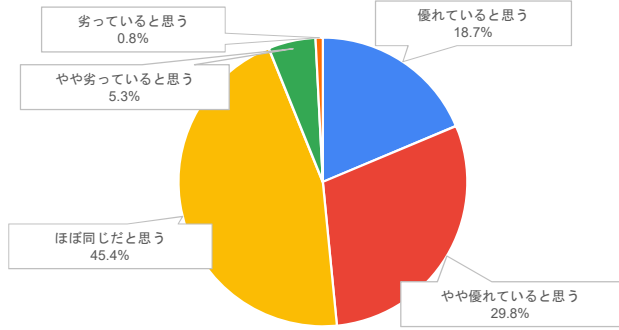
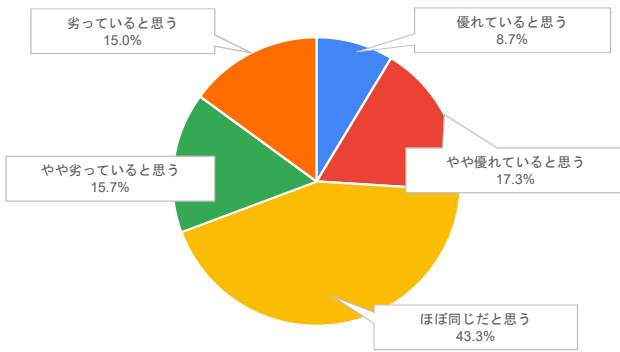
問4. 他者と協力して業務を遂行する力について



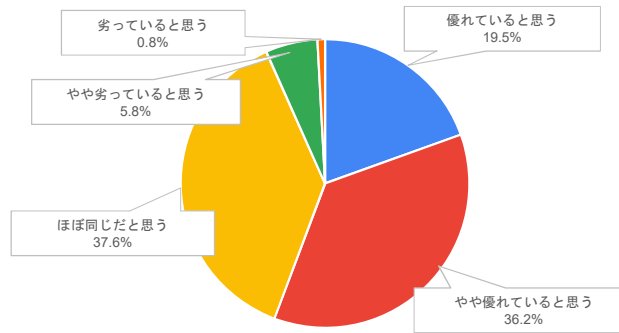
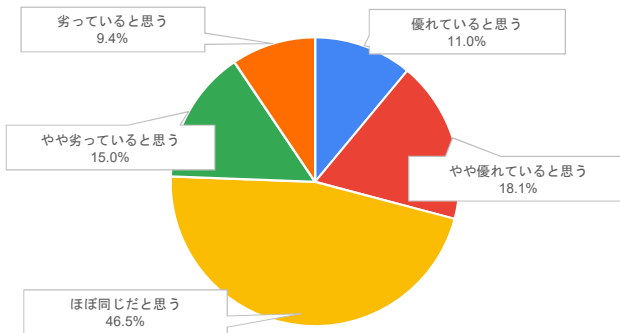
卒業生調査（回答127件）

企業調査（回答359件）

問5. 大学在学中にあなたが学んだ専門知識・技能について

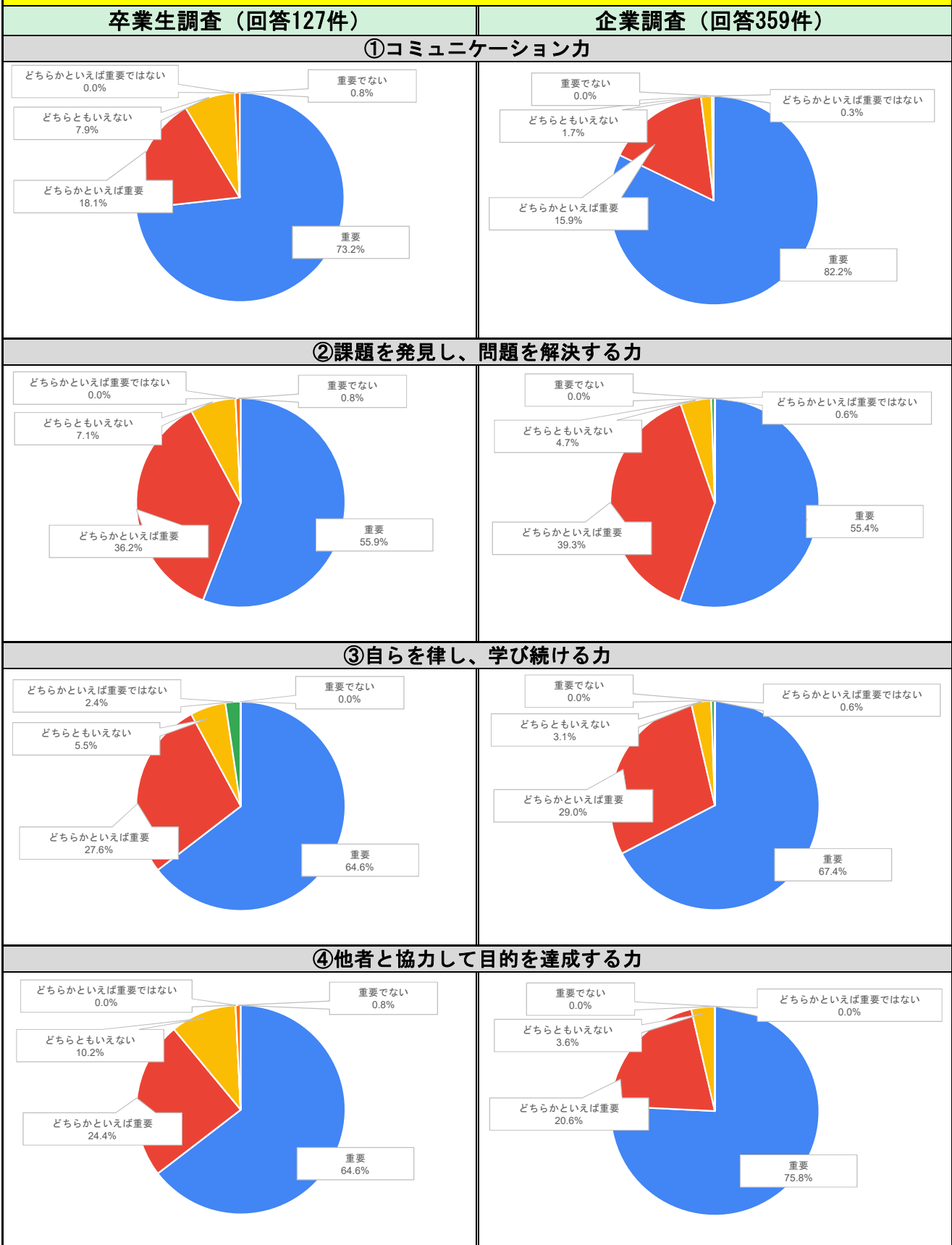


問6. 業務を遂行する上で必要となる総合的な能力について



【卒業生調査設問】
 大学卒業後のあなたの社会経験を踏まえて、以下の能力・資質を大学生時代に身につける重要性はどの程度あると考えますか。

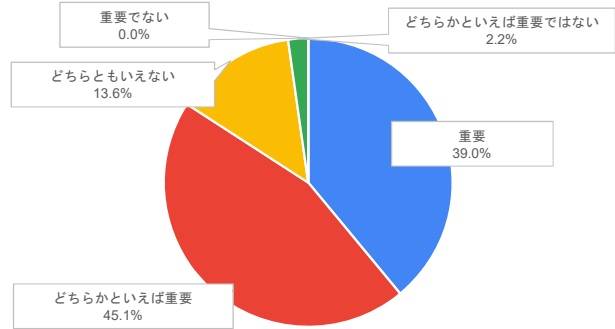
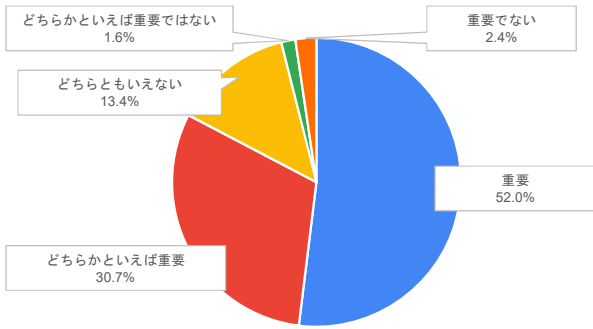
【企業調査設問】
 就職後の業務内容を踏まえて、以下の能力・資質を大学生時代に身につける重要性はどの程度あると考えますか。



卒業生調査（回答127件）

企業調査（回答359件）

⑤専門的知識・技能を習得し、実践する力



⑥上記1～5を統合した総合的な能力

